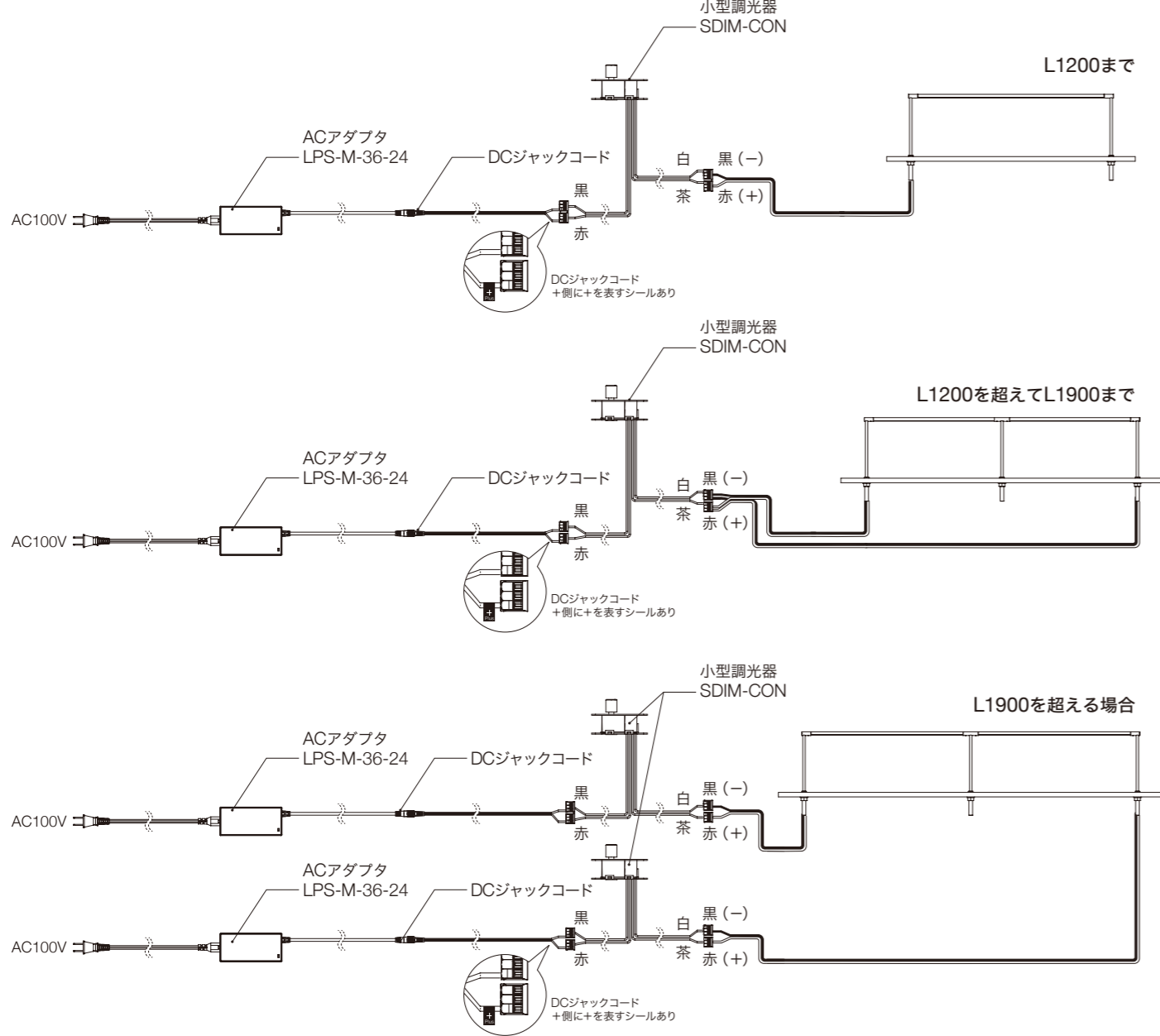


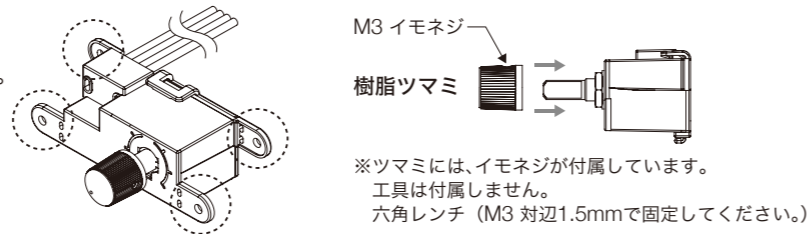
05 調光時の配線

マイクロディスプレイバーライトを調光点灯するには、専用の調光器（別売）が必要です。



■ 小型調光器 SDIM-CON 取り付け方法

使用の際は、本体の取り付け穴を使用して固定してください。同梱のつまみ以外を使う場合には、シャフト径φ6、Dカット対応（ネジ止めタイプ）のものを選定してください。



- 延長は、大変危険です。おやめください。電圧降下を引き起こすだけでなく、火災や保護装置の正常な動作を妨げる要因となります。
- 本製品は屋内専用です。水のかかる場所、湿度の多い(結露する)場所には設置しないでください。

- シンナー等は使用しないでください。
- 本製品についてた汚れは、中性洗剤を軽く含ませた柔らかい布で拭いてください。

2024.7.23

取扱説明書

MICRO DISPLAY BARLIGHT

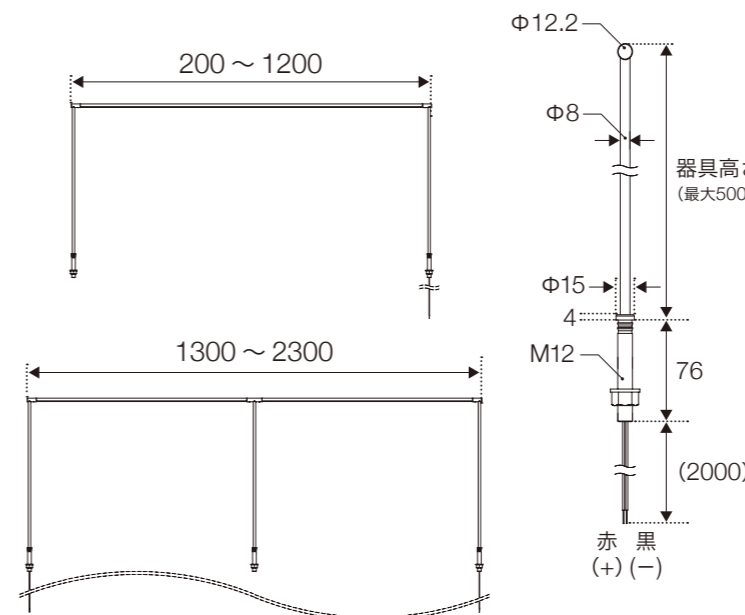
マイクロディスプレイバーライト

品番 | 標準
MDB01-HC□□K-□-L1200 or L1500

品番 | 特注器具長
CM-MDB01-HC□□K-□-L□□□□

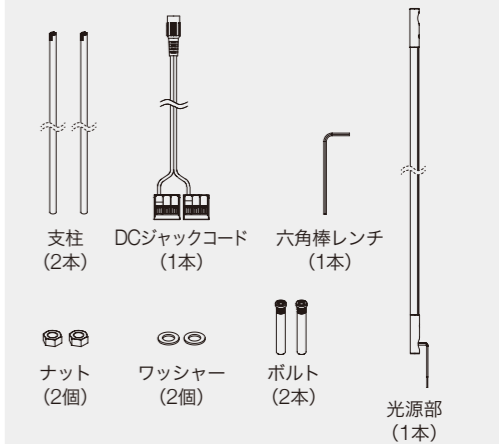
長さに応じてL1200までは支柱2本タイプ、L1200を超えるものは支柱3本タイプになります。L1900を超えるものに関しては電源容量の関係上アダプタ2台必要です。

製品仕様 単位：mm

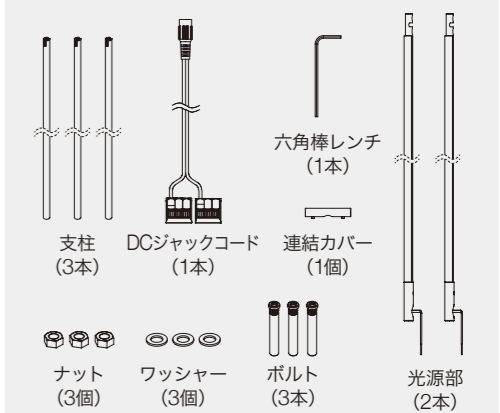


定格電圧	DC24V	光源色	器具長さ
消費電力 (参考値)	L1200: 23.0W L1500: 25.9W 特注器具長: 18.7W/m	高演色 HC30K: 3000K HC35K: 3500K HC40K: 4000K HC50K: 5000K	L200 ~ L2300 ※100mm単位
調光	専用小型調光器 (別売)	灯体色	器具高さ
重量 (参考値)	L1200: 600g (H500mm時) L1500: 850g (H500mm時)	B: ブラック C: クロームメッキ	150 ~ 500mm ※オーダーカット対応 (10mm単位)
演色性	Ra95		
材質	本体: アルミ、鉄 発光部: PC		

L1200まで 同梱物



L1200を超える場合 同梱物



※ L1900を超える場合はDCジャックコード2本付属

01 ご使用前にお読みください

- ・ 本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、必ず保存してください。
- ・ 出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・ 出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- ・ 分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- ・ LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきにより、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。
- ・ 機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。
- ・ 照射距離が近い時や照射面の状態によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。

02 安全にご使用いただくために

本製品はDC24V専用器具です。当社指定の電源以外は使用しないでください。
器具が破損します。発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本製品は一般屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



注意

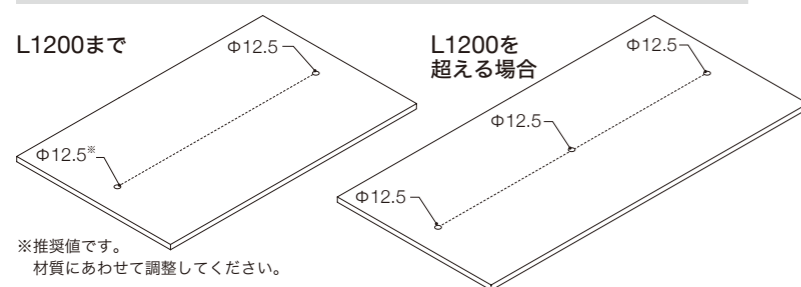
- 周囲温度が0℃～40℃の範囲を超える場所
- 周囲湿度が15～85%RHの範囲を超える、あるいは結露が生じる場所
- 粉塵が多い場所、振動が多い場所
- 可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所（シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生する場合があります。）
- 浴室など湿気が多い場所

※使用環境に適合するかどうかの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

03 本器具の組み立てと取り付け

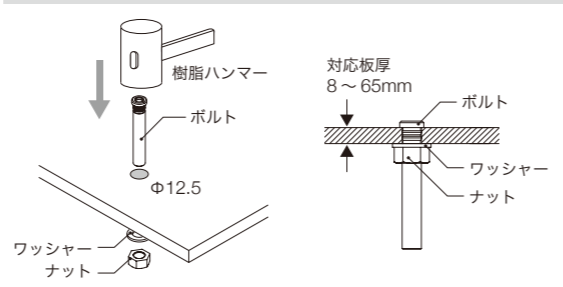
マイクロディスプレイバーライトは現場での組み立てが必要です。作業前にPAGE1の同梱物を読み、必要パーツが揃っているか確認してください。

STEP 1 | 開口



開口寸法はΦ12.5mmです。L1200までの場合は、2箇所開口が必要なため、器具長mm-15mmの幅で開口してください。L1200を超える場合は、3箇所開口が必要なため、器具長mm-15mmの幅とその中心で、一直線になるように開口してください。

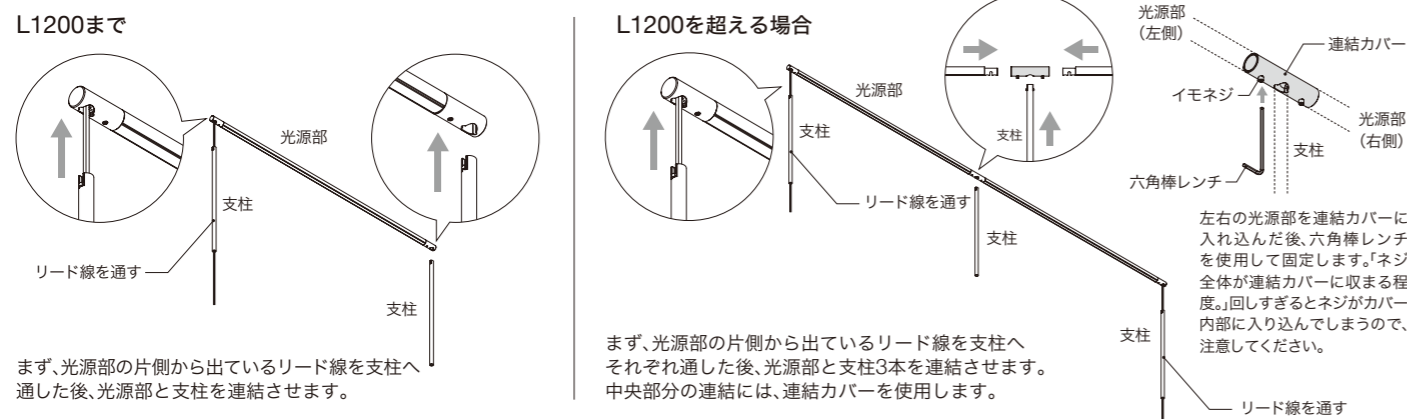
STEP 2 | ボルトの固定



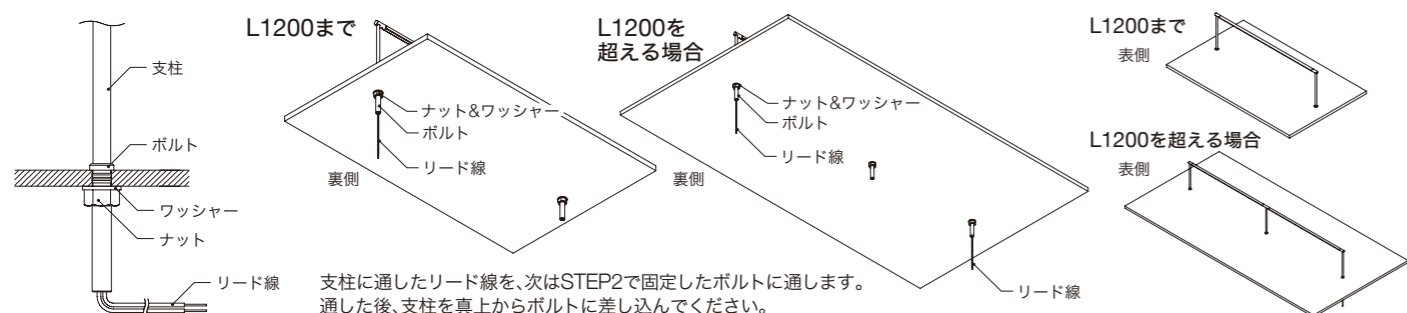
対応板厚は8～65mmです。L1200までは2箇所、L1200を超える灯具は3箇所、ボルトを図のように固定します。

STEP 3 | 光源部と支柱の連結

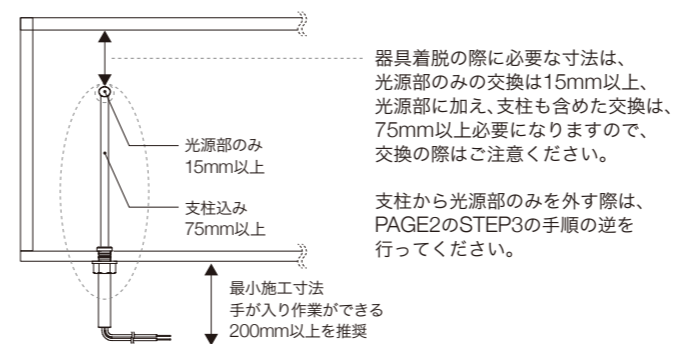
光源部と支柱の連結には向きがあります。光源部の穴の形状をよくご確認いただいてから、それに合わせるように支柱を入れ込んでください。



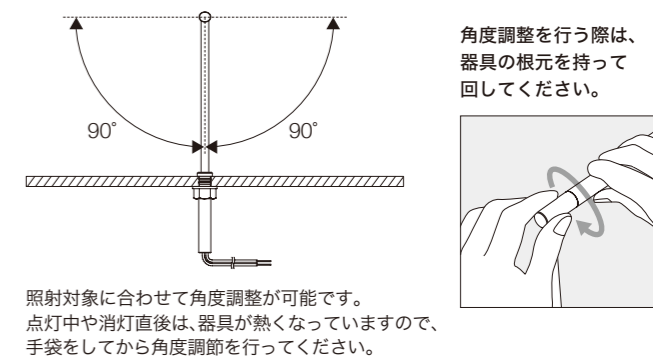
STEP 4 | 支柱とボルト部分の連結



器具着脱の際の寸法



可動範囲

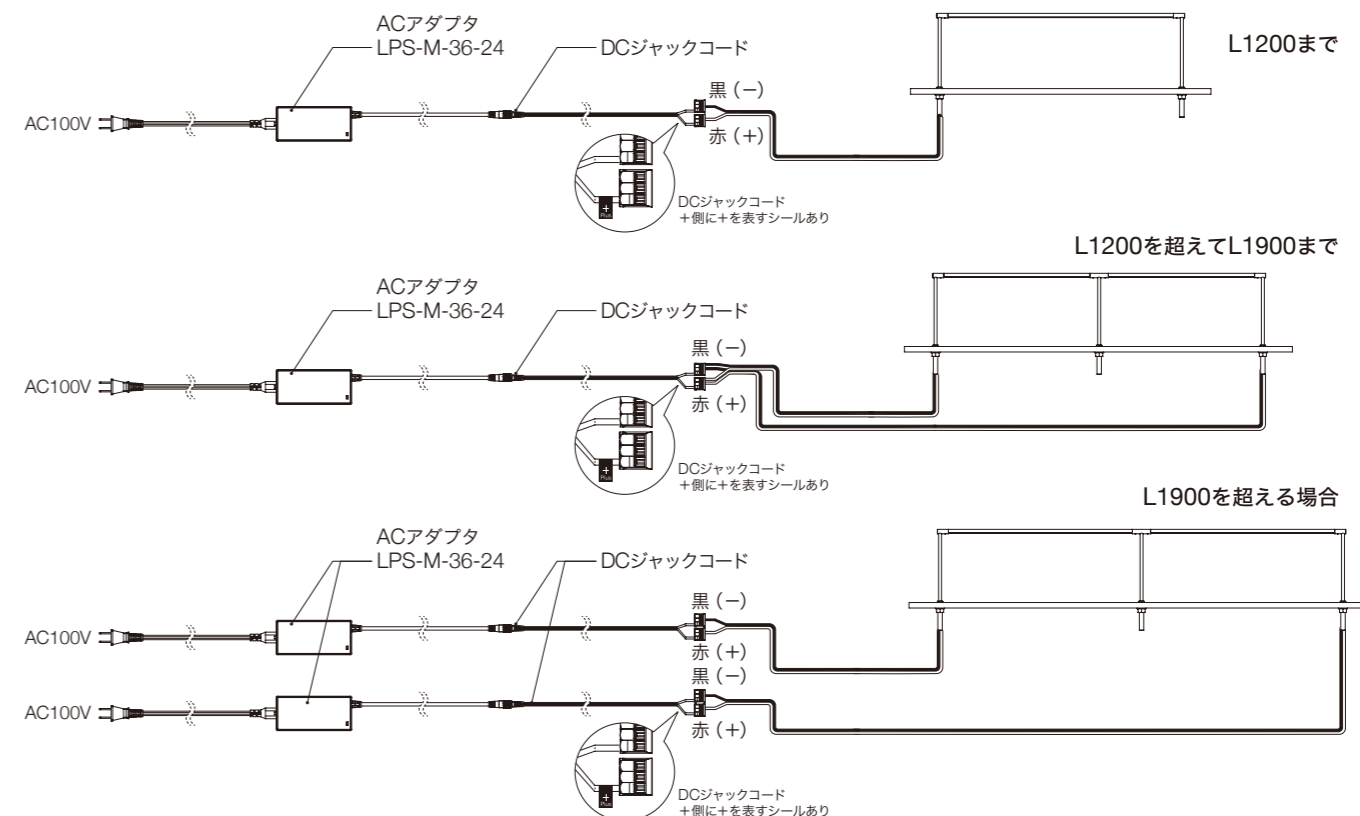


注意

- ① 器具および電源には極性があります。ラベル表示を必ず確認して接続してください。
- ① 施工の前に、必ず点灯検査を行ってください。
- ① 作業は電源を切った状態で行ってください。
- ① 器具から発生する熱を逃がすことのできない場所へ取り付けると、器具内温度が上昇し、寿命や性能に影響を与えるおそれがあります。
- ② 取付の際、工具などで器具を傷つけないでください。
- ② 点灯中の器具は熱くなっていますので、素手で向きの調整はしないでください。
- ② 器具の首振り角度には限界があります。無理に力をかけると破損しますのでおやめください。
- ② 熱や光（可視光含む）に敏感な物に照射する場合は、変色や劣化を促進する恐れがあります。特に染料や酸素・水分に敏感な物には注意が必要です。被照射物の特性に合わせて器具との距離を離したり、調光などで照度を落としてください。
- ② 器具本体にハンガーや物を掛けしないでください。破損に伴う漏電の恐れがあります。
- ② 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- ② 交換・メンテナンスのできない什器等への施工はお避け下さい。（はめ殺し厳禁）

04 電源と配線 (非調光の場合)

マイクロディスプレイバーライトの点灯には器具の他に、DCジャックコード（器具側に同梱）、ACアダプタ（別売）が必要です。



注意

- ① L1900までの器具1台に対して電源1台、L1900を超える器具1台に対して電源2台の接続になります。
- ② 点灯中および消灯直後は器具が熱くなっています。取り外しにはご注意ください。
- ③ 指定の接続方法に従わない施工は、製品の劣化などの原因となりますのでおやめください。
- ③ 特殊な施工条件の場合は弊社までお問い合わせ下さい。